

越谷市の外郭団体に関する情報公開

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和 6 年 9 月 20 日
作成担当部署 埼玉県越谷市 福祉 部 福祉総務 課

2 外郭団体名等

外郭団体名 社会福祉法人 越谷市社会福祉協議会
外郭団体所在地 〒 343 - 0813 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1番1号
電話 (048)966-3411
ホームページアドレス <http://www.koshigaya-syakyo.com/>
設立年月日 昭和 43 年 11 月 26 日

3 資本金・基本金

総額 3,000,000 円
うち本市出資・出捐分 0 円 割合 0 %

4 事業内容

(1)法人運営事業、愛の詩基金事業
(2)地域福祉総合推進事業
(3)共同募金配分事業
(4)生活支援総合推進事業
(5)在宅福祉総合推進事業 ほか

5 財務状況

	項 目	金額(千円)		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸借対照表	総 資 産	2,689,138	2,717,904	2,751,609
	負 債	506,494	455,356	446,685
	(うち有利子負債)	()	()	()
	純 資 産	2,182,643	2,262,547	2,304,924
	累 積 欠 損 金			

※千円未満切捨て

	項 目	金額(千円)		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
損益計算書	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	1,152,061	1,181,507	1,169,578
	(うち本市の補助金・委託金)	(767,511)	(806,946)	(755,128)
	経 常 損 益	93,896	79,799	42,300
	当 期 損 益	94,037	79,904	42,376
	減価償却前当期損益	98,675	83,940	47,450

※千円未満切捨て

6 役職員の状況

項目	人数 (うち本市職員・退職者)			平均年齢(歳)	平均年収(千円)
常勤役員	1	(0	・ 1)	61.0	事務局長と兼務しているので常勤職員として支給
非常勤役員	16	(1	・ 2)	68.0	1,200
常勤職員	88	(0	・ 1)	49.0	4,699
非常勤職員	127	(0	・ 0)	58.0	1,020

7 本市の関与の状況

(1)公的支援

項 目	金額(千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
補 助 金 (助 成 金)	103,000	103,000	94,255	
利 子 補 給 金				
税 の 減 免 額	166	158	187	
その他()				
小 計	103,166	103,158	94,442	
損失補償契約に伴う金利軽減額				
出資(捐)金、低利貸付等に伴う機会費用				
小 計	0	0	0	
合 計	103,166	103,158	94,442	
(参 考) 委 託 料	664,345	703,788	660,686	

(2)その他 ※千円未満切捨て

項 目	金額(千円)			備考 (目的、内容、算出根拠等)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
損失補償契約に係る債務残高				
貸 付 金 残 高				
出 資 (捐) 金				
合 計	0	0	0	

※千円未満切捨て

8 本市による監査結果(直近の監査委員監査)

令和3年度に定款及び諸規定の整備、出資目的に沿った事業の運営、法令等に準拠した決算諸表等の作成、関係帳簿等の整備、会計経理及び財産管理等について、裏付けとなる関係書類を照合、審査した結果、軽微な誤りや手続きの不備等があったが、おおむね適正に処理されているものと認められた。改善すべき点については、指導を行い、適正に処理した旨の報告を受けている。

9 本市による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A
----------------------	---

- A :経営努力を行いつつ事業は継続
B :事業内容の大幅見直し等による抜本的な経営改善が必要
C :深刻な経営難の状況にあり、経営の観点からは、事業の存廃を含めた検討が必要

今後の方向性	(1)
--------	-----

- (1) 経営努力を行いつつ存続 (2) 事業内容等の見直しを行った上で存続
(3) 再建を行いつつ存続 (4) 廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡
(5) その他 ()

今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題・改善策等

自主財源の確保に努め、市助成金の依存度を減少するよう経営努力する。

その他

10 その他の特記事項

※公益法人については、「5 財務状況」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えてください。

<貸借対照表>

純資産⇒正味財産の部合計

累積欠損金⇒正味財産の部合計

<損益計算書>

損益計算書⇒収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)⇒総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益⇒当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益⇒当期正味財産増減額

減価償却前当期損益⇒当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

※非常勤職員は、常勤職員以外の職員で臨時職員を含む。

※非常勤役員及び非常勤職員の平均年収は、人件費の総額を人数で除した単純平均とする。